

## ■はじめに

『小平 市民版環境配慮指針 小平流暮らしの工夫』は、市民グループであるエコダイラネットワークが主体となって作成した、環境に優しい暮らし方のアイデア集です。この内容を、家庭生活や学校生活での実践につなげてもらうことを目的に、小平第六小学校の5年生を対象にリサイクルセンターで出前授業を実施しました。

この授業は、小学校や大学、市民団体と市が連携し、多様な主体の参加と協働の元に実施され、授業の進行は、工学院大学の学生が中心となり行いました。



## ■出前授業の概要

テーマ	環境に優しい暮らし方～今日からわたしにもできること～
目標	環境意識を高め、自ら「地球に優しい行動」ができる児童の育成
対象者	小平第六小学校5年生(3クラス)105名
日程	令和元年10月2日(水)

## ■内容

### 第1部 「地球温暖化問題とその対策について」

#### 地球温暖化とその原因

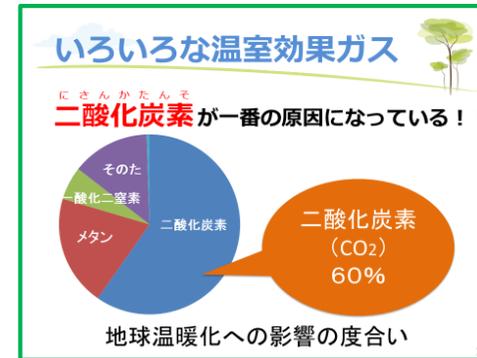
地球温暖化とは、地球の表面の空気や海の温度が長い時間をかけて上昇することです。この地球温暖化が進むと、干ばつ、砂漠化、海面上昇、ゲリラ豪雨などが、頻繁に起こり、今ある私たちの暮らしに大きな影響を与えてしまいます。

私たちの暮らしに、大きな影響を与えてしまう地球温暖化は、何が原因で起きているのでしょうか。その原因の一つとしては、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)が挙げられます。この二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)は、家庭では、主にエアコンや照明などの家電製品を使うときに、発生しています。



この地球温暖化の原因となっている二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)が発生しないようにするために、私たちができることは何でしょうか。

それは、「省エネ」です。暮らしの中で、エアコンや照明をつけっぱなしにせず、無駄な電気を省いて、どんどん省エネをしましょう。



#### 発電体験

普段、何気なく使っている電気。実は発電すること自体にエネルギーが使われ、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)も発生しています。

発電の大変さ、省エネの重要性を実感するため、児童たちに「手回し発電機」を使って、発電体験してもらいました。

発電体験では、白熱電球とLED電球で、どちらが簡単に電球が点灯するか体験しました。結果はLED電球が簡単に点灯しました。これでLED電球の方が省エネであることが分かりました。



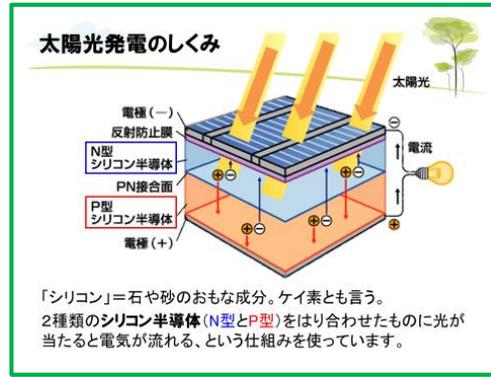
手回し発電機で発電している様子(左が白熱電球、右がLED電球)

## 第2部 「節電するにはどうしたらいいの？」

### 太陽光発電

発電体験を通して、発電する大変さと省エネの重要性を学んだところで、発電するときに二酸化炭素 (CO2) が発生しない太陽光発電について、学んでいきます。

リサイクルセンターに設置している太陽光パネルの見学と太陽光パネルの発電の仕組みの学習の2グループに分かれて交互に説明を受けました。見学グループでは、実際に太陽光パネルを見たり、触れたりしながら、説明を受けました。



### 省エネクイズと市民版環境配慮指針

班対抗の省エネクイズを通して、楽しみながら省エネについて学びました。クイズ中には、小平市の太陽光発電イメージキャラクターのソラミが登場し、クイズを盛り上げました。

また、環境に優しい暮らし方のアイデア集である『小平 市民版環境配慮指針 小平流暮らしの工夫』を児童全員へ配布し、家庭や学校生活で出来る取組をエコダイラネットワーク代表の西村さんに説明していただきました。

**消費電力クイズ 問題5**

次の中で、消費電力が一番大きいものはどれでしょう？



①32型液晶テレビ  
**63W**



②ドライヤー  
**1200W**



③冷蔵庫 (475L)  
**97W**

43



### エコチャレンジの木

今回の環境出前授業で、学んだことを日々の実践につなげるために、児童の皆さんにエコチャレンジの木に取り組んでもらいます。チャレンジ期間は1カ月です。家庭で行った省エネ行動の番号と日付を葉っぱに記入し、色を塗ってもらい、きれいなエコチャレンジの木を育ててもらいます。児童の皆さんの取り組みできれいなエコチャレンジの木が育つのが楽しみです。

**エコチャレンジの木について**

家族で協力してたくさんの省エネ行動をしよう！  
やった省エネ行動の番号と好きな色をぬって大きな木を完成させよう！  
お家に帰ってやってみてね！

書き方例

46

家庭でできる節電はほかにまだあるよ！  
みんなも自分の家でいろいろな節電をしてみよう！

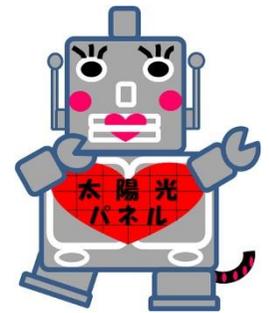
49

### おわりに

地球温暖化問題が自分たちの暮らしと密接に関わっていること、また、一人ひとりの心がけで、地球温暖化問題を防ぐことが出来ることを学びました。

これから児童の皆さんには、今回の授業で学んだ「省エネ」や「太陽光発電」のことを『小平 市民版環境配慮指針 小平流暮らしの工夫』を活用しながら、日々の暮らしの中で取り組めることを積極的に実践していくことが期待されます。

また、多様な主体との参加と協働により、環境出前授業の開催が出来ました。これを機に児童を含む多くの方々が地球温暖化問題を主体的に捉え、環境に配慮した取組が広がることで、地球温暖化対策の一助となります。授業を通して、『小平市第二次環境基本計画』の基本目標の一つである「みんなが環境について考え、行動するまち こだいら」を一歩進めることができました。



「ソラミ」とは、小平市の太陽光発電のイメージキャラクターです。

### 小平第六小学校出前授業パートナーシップ

工学院大学の教授及び学生、エコダイラネットワークメンバー、環境政策課職員